

センターの啓発物等に関する外部の意見【2025年4~9月】

	啓発資料等(制作または実施年度)	相手方	評価、活用内容等
1	人権学習教材「くりえいと」(ハラスメント) (R2)	滋賀県内自治体の子ども担当課	・子ども担当課職員の職員研修の参考資料として使用したい。
2	啓発動画「キャリア」(ハラスメント) (R6)	県内男女共同参画センター	・自館のライブラリーコーナーに、動画を収めたCDを開架したい。
3	ポスター「キャリア」(ハラスメント) (R5)	県内自治体の図書館 和歌山県	・館内にポスター3種を掲示（センター職員が確認）。
4	ポスター「エイジズム」(R6)	県内の地区人権教育推進協議会	・1月に和歌山県で行われる全国の人権啓発ポスター展で展示。 ・地区のまつりでパネルとして展示したい（拡大コピーで対応）。
5	人権学習資料「バイアス、ミナオス？」(R3)	県内自治体の人権センター 県内自治体の人権担当課 県内の地区人権・同和教育推進協議会	・人権擁護委員がアンコンシャスバイアスに関する啓発チラシを作成する際の資料を探しているので、該当する資料を提供してほしい。 ・小地域懇談会を実施する推進員等に配布したい。 ・小地域懇談会で活用したい。
6	啓発動画「バイアス、ミナオス？」(バイアス) (R5)	県内自治体の人権担当課	・近隣自治体が共同で提供している、ケーブルTVの人権啓発番組の中で、センターの啓発動画「バイアス、ミナオス？」を放映したい。
7	啓発動画「HOPE!」(障がいと人権) (R6)	県内男女共同参画センター	・自館のライブラリーコーナーに、動画を収めたCDを開架したい。
8	人権学習資料「No.31災害と人権」(H24)	兵庫県内の中学校	・中学1年生の総合的な学習の時間で、「災害と人権」について学習を行う際の参考資料として使用したい。
9	人権学習教材「リーフ」(災害) (R3)	県内自治体の人権担当課 広島県内の社会教育関係施設 県内自治体の人権担当課	・地域住民学習会の参加者への配布資料を作成するために、本教材の内容を抜粋して使用したい。 ・秋に行う、域内の住民学習会（テーマ：「地域コミュニティと地域防災」）の中で、話し合い資料として使用したい。 ・小地域懇談会に教材として活用したい。
10	人権情報誌ふらっと 第42号（特集：災害と情報リテラシー）(R6)	県内の自治会	・自治会の回覧用資料として使用したい。
11	人権学習教材「イノベーション」(部落問題) (R4) 及び 当センター研究員が作成した研修用配布資料(部落問題学習) (R6)	県教育委員会事務局 人権教育課	・自治体主催の住民講座の講師として講演する際、講演資料作成の参考として使用したい。
12	センターHP記事、「調査研究エッセイ【調査研究：子どもの人権】子どもの意見表明権とその実践的課題について」(R4)	県内自治体の各地域の同和教育推進員	・集落の町内学習会用の話原稿と参加者配布資料として使用したい。
13	人権学習資料「10の心得」(子ども) (R4)	滋賀県内自治体の子ども担当課 県内自治体の人権担当課 県内自治体の公民館 県内自治体の中学校区同和教育研究会	・子ども担当課職員の職員研修の参考資料として使用したい。 ・郡合同の初任者研修で活用したい。 ・町内人権同和教育学習会で教材として配布したい。 ・同会の研修で動画を流し、資料をコピーして配布したい。 ・この資料と動画はとても分かりやすくてよいと思う。こういうのを使って日頃を見直していく。子どもの人権というと難しいが、これだと日常のこと、まさに今なんだということが分かる。講師の先生も使いたいと言われていた。
14	啓発動画「10の心得」(子ども) (R5)	県内男女共同参画センター	・自館のライブラリーコーナーに、動画を収めたCDを開架したい。
15	人権学習教材「コムニカチオ」(コミュニケーション) (R5)	県内の金融機関 東京都内 大手製粉グループ本社	・職場の人権研修に使うための材料を探しているが、本教材の目次を見て、ぜひ研修資料として使用したい。 ・グループの人権推進担当者の研修教材及びその後の活動におけるテキストとなる素材を探しているが、コムニカチオを見て良かったので、じっくりと検証するため、実物を提供してほしい。
16	「啓発者のための人権勉強会」の参加者への配布資料（テーマ：動画、「バイアス、ミナオス？」を活用した研修の進め方）(R7)	県内自治体の人権担当課	・自治体の小地域懇談会の参加者配布資料の作成の参考及び推進者用の進行表に、資料に書かれてある啓発メッセージと説明文章を、全面的に使用したい。
17	「啓発者のための人権勉強会」の選択テーマ「講師力」及び「デザイン力」(R7)	県内自治体の人権担当課	・人権勉強会のメニューの講師力とデザイン力は、まさに今職員に勉強してほしいことと合致しているので申し込みたい。